

令和元年度 住吉・城東地区 成人式 令和2年1月3日
 男性35名 女性36名 合計71名参加



成人式おめでとうございます
 穏やかな新年の幕開けとなった令和最初の成人式がコミセンを会場に行われました。
 毎年、スーツや着物姿の新人が小学校時代にタイムスリップして笑顔いっぱい再会を喜ぶ活気あふれたひと時となります。この変わらない光景を見るたびホッと心とした温かい気持ちに

させられます。
 自分を育ててくれた人たちへの感謝の気持ちと共に「立派な大人になりたい」「支えとされる人になりたい」と夢を語り、
 「自分が信じた道を歩き続けただから今の自分がある」といきものがかりの「歩いていこう」を全員で合唱。
 前途ある新成人の将来が輝かしいものとなりますように心から願っています。

広報 住吉・城東

発行 住吉・城東地区町づくり協議会
 住吉・城東公民館 住吉 4-4-25
 電 656-6570, 6678
 住吉・城東地区人口 令和 2.2.1 現在 人口 9,072(16人増) 世帯 4,632(31戸増)

城東幼稚園 保護者活動について

城東幼稚園PTA会長 横関実香

現在、住吉・城東地区には未就学児が通う施設として、私立保育園と徳島市立城東幼稚園があります。最近の少子化や共働き世帯の増加により、公立幼稚園では在園児数が減ってきております。そのため、徳島市では5年前より少人数幼稚園統合などを盛り込んだ再編計画が進んでいます。
 確かに幼稚園は少人数になつてきましたが、先生方の細やかな指導を受けられることや異年齢(年長と年中)での活動を通して互いに思いやり、家族のように園生活を送っていることに保護者としては非常に安心感があります。また、城東小学校や地域の方との交流などもさかん、子どもたちは地域の中で育つということを実感できる環境でもあります。
 当地区で今後も安心して幼稚園教育を受けられるよう、城東幼稚園保護者一同では徳島市に対して再編計画見直しを求めています。そのために、教育委員会へ町づくり協議会とともに、要望書の提出や賛同頂ける方の署名活動をしました。この活動は、当地区だけでなく他の地区にも広がりを見せています。
 (2月7日現在3206名)
 この私たち保護者の活動について、一人でも多くの方のご理解やお力添えをいただければと思います。どうかよろしくお願いいたします。

「身近な相談相手として」

令和元年12月1日、民生委員児童委員協議会 会長 竹内 和明
 東地区は32名が厚生労働大臣より委嘱されました。
 少子化や核家族化によって地域のつながりが薄れる中、高齢者や子育て・介護などで不安をもっている方に対し、身近な相談相手となり、支援を必要とする方には、行政や専門機関へつなぐパイプ役を努めます。
 個人の情報は堅く守ります。お気軽にご相談ください。

滑東地区民生委員・児童委員		住吉・城東地区担当表	
氏名	担当地区	氏名	担当地区
森 大二	城東町1丁目1~2	富永 章子	住吉2丁目4~6・10
木村 恵美	城東町1丁目3~5	宮崎 優	住吉2丁目8~9
	住吉6丁目1		住吉3丁目7
佐藤 久夫	城東町1丁目6~8	岡田美穂子	住吉3丁目1~6
	城東町2丁目6~7	山内 純子	住吉3丁目8~11
中野 一子	城東町2丁目1~2	三木 雅子	住吉4丁目1~3
村永 昌則	城東町2丁目3~5	森 澄子	住吉4丁目4~5
加藤 陽	住吉1丁目1~3	増田 勇治	住吉4丁目6~9
大島佐知子	住吉1丁目4~6・11	安田 建三	住吉4丁目10~13
浜田 恵子	住吉1丁目7~10	戸川 悦子	住吉5丁目1~8
福永 正雄	住吉2丁目1~3・7	新田 隆子	住吉6丁目2~7
主任児童委員(全地区担当) 佐藤 朱貴 樋口 隆則			

担当者への連絡は
 徳島市保健福祉政策課 621-5175まで お問い合わせください。

住吉・城東地区人推協
活動報告

一人一人が相手を思いやり、認め合い、お互いの人権を尊重し合う社会の実現を目指して活動してきました。6月には徳島大学のモートン常任先生から外国人から見た四国道路のお接待文化についてのお話を、また、2月にはジャパンブルー上板の減部昌秀理事長から藍にまつわるお話、超高齢社会を元気に生きるためのお話などを伺いました。

生活支援体制整備事業協議体
(フラットホーム清東)が 発足の町づくりを目標し各地域で展開している事業に参加することになりました。住吉・城東、清東両地区の24名の委員が3つの部会に分かれ協議していきまします。今後は各コミセンにおいて定期的に会議を行い、年1回程度合同で意見交換を行って行くことになりまします。できるだけ地域の皆さんの情報や意見をいただきたいので気軽にオープン参加願います。開催日時は広報に掲載またはコミセンに問い合わせ願います。

(町づくり協議会会長 浜田)

「阪神・淡路大震災から25年」から考えること

徳島大学環境防災研究センター 湯浅 恭史

阪神・淡路大震災から25年が経ち、日本の防災対策の礎となった大災害から4半世紀の時が経過したことになります。この間、我々を取り巻く環境も人々の生活も大きく変化しました。

南海トラフ巨大地震の発生確率は今後30年間で約70~80%と言われます。もし仮に30年後に発生するとすれば、その頃の我々の生活や地域のカタチも大きく変化しているはずで

大災害が発生した後は、被災地域を復旧・復興していくことになりまします。阪神・淡路大震災を経て、神戸は復興を果たしましたが、我々の地域は復旧・復興する価値のある地域でいられるでしょうか？今後、人口減少が進み、地方創生も上手いかなければ、大災害が発生すると、地方ではさらに衰退が進むことが考えられます。これは近年の大災害でも起こっている現実的かつ大きな問題です。

地域で大災害に備えるということは、防災等の生命を守る取り組みを進めることはもちろん最優先ですが、その地域に大災害があっても乗り越え、持続していく価値のある地域にしていくことが重要です。わかりやすいイメージで言えば、住みたい地域や住んでいることが誇れる地域かどうか。普段から地域内でのつながりや互いに支え合う関係を作っていくことが、結果として災害時にも生かされます。災害時に急に一致団結しようとしても難しいからこそ、平常時から地域での取り組みや関係性が重要になるのです。

大災害時には被災地域の持つ力が試されます。地域の力を高めるために普段からできることは何かを、ぜひご家庭でも考えてみてはいかがでしょうか？

地域発見! Part43
清東第一学童保育所



清東第一学童保育所は城東小学校区の学童保育です。始まりは1985年、昼間就労等で家を留守にする保護者の「安心して働きたい」「豊かな放課後を過ごさせたい」という強い願いのなか地域のご協力もあり立ち上がりました。立ち上げ当初は民家をお借りしていましたが、その後小学校の校庭内にプレハブの専用施設が建ち、2014年には木造施設に改築されました。

現在学童には1年生から6年生まで53名の子どもたちが通っています。だいたい子どもたちが学校から帰ってくると、とても賑やかになります。今日は何してあそぼう？今日のおやつは？と胸躍らせている子。今日は嬉なことがあってね、と元気がない子。そんな子どもたちの気持ちに寄り添いながら昼間のお家として過ごしています。子どもたちは異年齢の関わり合いの中から、社会ルールを

学び様々な感情体験を重ねて育ち合っています。また年間を通して四季折々の行事にも取り組んでいます。夏には小学校や地域の方のご協力を得て、夏まつりを開催しています。そこでは先輩学童っこのから受け継いだ和太鼓演奏や南中ソーランを披露し、子どもたちにとって大きな経験となっています。そしてこのような行事を通し、地域の人と人がつながり合えるようなきっかけになればと願っています。



これから地域の中にある学童として、健やかな子どもの成長を願い保育をしていきたいと考えています。今後とも清東学童の運営の充実と発展のために、ご理解とご協力賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

(文責 小川)

清東防火協会費のご協力をお願いします!

毎年この時期に清東消防分団の支援のため各町内会にお願いしています。協力金は地元火災・水難・警戒や分団の訓練などの活動に使わせていただいています。

児童館から(611-1125)

桃の節句が訪れ、桜もほころぶ季節となりました。各学年最後の月です。卒園・卒業を迎える子どもたちもいますね。児童館で楽しい思い出をつくってください。



ゲーム大会をしました



住吉コロリンをしました楽しかったね!



地域読み聞かせボランティア「おちゃとらさん」のお話会の様子です

3月の予定

きらきらくらぶ 2日、9日(月)11時~

読み聞かせ 4、11、18日(水)11時~

おり紙の日 12、26日(木)14時~

乳幼児お誕生会 16日(月)11時~

プラバン工作 16日(月)~19日(木)、21日(土)

防災訓練(要申込) 25日(水)14時~

消防署の方が来て、お話をしてくれます
(コミセン駐車場に ポンプ車 もくるよ!)

月・水はランチタイムの日です
(春休み中のランチタイムはありません)

いずみ号 3月12日(木) 16時~